

## 国分寺市現庁舎用地複合公共施設 障害者団体へのヒアリングについて

### 1. 実施概要

現庁舎用地複合公共施設の基本設計にあたり、障害者の視点での求める設備や備品等についてご意見を伺うため、障害者当事者を含む障害者団体に対して個別にヒアリングを行った。

日 時：令和 6 年 3 月 27 日(水) 13：00～16：00

29 日(金) 14：00～15：30

場 所：国分寺市役所 書庫棟会議室

内 容：障害者の視点で状況別に求められる必要な設備や備品等について

- ・ 災害、避難時
- ・ 受付窓口利用時
- ・ トイレ利用時
- ・ 駐車場利用時
- ・ 図書館、貸館利用時

### 2. 頂いたご意見（主な意見）※掲載団体は 50 音順

#### ○高次脳機能障がい者の会「メビウスの WA」

##### 【災害、避難時】

- ・ わかりやすい表示方法としてほしい。ひらがな＋絵（アイコン）があれば認識は可能である。
- ・ 床の模様が複雑であると歩きにくさを感じる人がいる。極力シンプルとするようにしてほしい。

##### 【受付窓口利用時】

- ・ 窓口は 1 か所に集約されていると利用しやすい。機能ごとに窓口が分かれているとどこに声をかければ良いかわからなくなってしまうため、総合窓口があると良い。

##### 【トイレ利用時】

- ・ 多目的トイレは多めに設置にしてほしい。障害によっては、一般トイレを利用することもあるが、ブースは広めであると利用しやすい。

##### 【駐車場利用時】

- ・ 雨よけがあると良い。利用時の手続きは簡単であると良い。

【図書館・貸館利用時】

- ・特性として2つのことが同時にできない、記憶の問題、いろんな音がすると疲れてしまうといったことがあるため、静かな環境を好む人は多い。

【その他配慮すること】

- ・声かけや誘導、必要であれば筆談等を行ってほしい。
- ・カフェスペースの例として、立川市の若葉町団地のロータリー内にある「BASE☆298」が交流や情報交換等のコミュニティスペースとして利用されており、このような場所があると良い。

【障害特性にあわせた備品等について】

- ・杖を利用している人が多いため、杖をひっかけることができると良い。

○国分寺あゆみ会

【災害、避難時】

- ・緊急時の館内放送等だけでは理解できないため、誘導等を行ってほしい。

【受付窓口利用時】

- ・受付利用時に利用者からアクションを起こさなくても、気づいてもらえるような仕組みとしてほしい。声をかけることが苦手である人が多いということもあるが、呼び鈴を押した際に一斉に視線が集まることに恐怖がある。
- ・モニター（タッチパネル）の利用は特に高齢者は苦手とする人が多い。
- ・一度にたくさんの情報をあたえられると混乱してしまうため、簡潔にわかりやすくということを考慮してほしい。

【トイレ利用時】

- ・薬の副作用により大柄なひとが多いため、ブース内は広めであると良い。

【駐車場利用時】

- ・車いす利用者用の駐車場の台数は確保してほしい。

【図書館・貸館利用時】

- ・声をかけることが苦手であるため、本はタッチパネル等で検索できると良い。

【その他配慮すること】

- ・音や視覚に敏感なひとが多いため、照明はあまり明るすぎず、施設内もうるさくない方が良い。

## ○国分寺難病の会

### 【災害、避難時】

- ・プライバシー確保のため、簡易テントを利用して屋外にも避難できると良い。また、人工呼吸器等の利用もあるため、電源を各所に設置してほしい。
- ・可能であれば個室のような利用で医療的処置ができる、メディカルルームがあると良い。常設ではなく転用でも可能で、簡易ベッド、椅子等があれば良い。

### 【受付窓口利用時】

- ・車いす使用者も利用しやすいカウンターの高さ、形状であるといい。荷物置場、杖置きもあるといい。

### 【トイレ利用時】

- ・車いす使用者も安全な動線を確保することと、各階に多目的トイレを設置してほしい。
- ・トイレ内には消毒機器（便座ふきなど）を設置してほしい。

### 【駐車場利用時】

- ・車いす使用者が乗り降りする際は傘をさしづらいため、屋根があると良い。

### 【図書館・貸館利用時】

- ・言葉の発音、聞き取りが苦手であるため、本の分野を色などで識別し、探しているものを指差しで伝えられるといい。

### 【その他配慮すること】

- ・合理的配慮を行ってくれる専用のスタッフなどがいるといい。
- ・トイレまでは行かずとも手が洗えるように、各所に手洗い場があると良い。

## ○特定非営利活動法人 国分寺市手をつなぐ親の会

### 【災害、避難時】

- ・動線は極力シンプルにするようにしてほしい。

### 【受付窓口利用時】

- ・受付がわかりやすいといい。1人来てふらふらとしている場合は、声をかけてあげてほしい。

### 【トイレ利用時】

- ・重症心身の人も利用可能なように、大型ベッドを設置してほしい。

- ・トイレ内には消毒機器（便座ふきなど）を設置してほしい。

#### 【駐車場利用時】

- ・車を止めて利用するというよりは、送迎による乗り降りが多いため、車寄せができるスペースがあると良い。

#### 【その他配慮すること】

- ・フリースペースなどの利用が多くなることが予想されるが、予測できない行動をとることもあるため、死角をつくらず目が行き届くようにしてほしい。障害者就労のカフェがあると、見守りの面でも有効に働くと思う。
- ・集約化される施設の名称について、福祉センターという名称が何かしらのかたちで残っていると当事者としても利用しやすく、安心する。また、ほかの利用者の人も福祉という名称があることによって、思いやりが生まれるように思う。

### ○特定非営利活動法人 視覚障がい者ネットワーク コトリナ

#### 【受付窓口利用時】

- ・点示ブロックを  
屋外：最寄り駅、最寄りバス停～施設の間  
屋内：入口～受付の間 通常の凸サイズ（6mm）でつけてほしい。  
夜間通用口への設置もあると良い。  
それ以外の場所は車いす、ベビーカー等を考慮して低いサイズ（2、3mm）としても問題ない。

#### 【トイレ利用時】

- ・視覚障害者にとって、多目的トイレは広すぎるため、一般のトイレを利用することが多い。また、ひとりで利用できるように案内表示を工夫してほしい。トイレまでは誘導ブロックや音声案内で行くことができて、トイレの中のレイアウトが分からないと利用できない。案内板を触ってレイアウトが確認できると良い。
- ・トイレの位置については、男女の位置が階によって反転せずに、可能であれば各階同じレイアウトであるといい。
- ・緊急呼出しボタンの位置については、上から、流すボタン→手すり→緊急ボタンの順で設置されているとわかりやすい。
- ・可能であれば盲導犬用のトイレがあると良い。

#### 【その他配慮すること】

- ・点示ブロックを廊下に設置する場合、点示ブロック上を車いす等が通らなくても済むような廊

下幅を確保できると良い。

- ・エレベーターの昇降ボタン前は警告ブロックを2枚並べて設置してほしい。
- ・エレベーター内のボタン位置は同じ位置に統一してほしい。
- ・エレベーターのボタンは点示のほかに、階数ボタンの数字が凸（触って数字の形がわかる）になっていると良い。※点示ユーザーは少ない。

#### 【障害特性にあわせた備品等について】

- ・視覚障害者向けアプリとして「ナビレンス」というものがある。携帯を所有している人が多いため、有効であるように思う。音声標識ガイドの機能を持つ小型送受信機「シグナルエイド」は使いこなせる人が少ない。

### ○「発達障害者の親」の会　なのはな会

#### 【災害、避難時】

- ・非常時はパニック状態となり、普段できていることもできなくなる人が多い。声をかけて誘導をしてあげてほしいが、ひとりでも行動できるように見てわかる、聞いてわかるようにしてほしい。

#### 【受付窓口利用時】

- ・入口で情報を取り入れても、動くとき忘れてしまったりすることが多いため、目的とする場所まで絵や色などを辿っていけると良い。

#### 【トイレ利用時】

- ・ジェンダーレストイレとして多目的トイレを利用する人がいるが、健常者に見える人が多目的トイレを利用することで、(LGBT なのではないかと)後ろ指をさされることがある。そのため、多目的トイレの配置には考慮してほしい。
- ・多目的トイレを利用したくても、既に利用されていることが多い。配置個数には考慮してほしい。

#### 【駐車場利用時】

- ・入口まで濡れずに移動できるように、屋根をかけてほしい。

#### 【図書館・貸館利用時】

- ・図書館はどちらかというと静かな方を好む人が多い。

#### 【その他配慮すること】

- ・困っている様子が見受けられる際は、わかりやすい言葉、トーンで声をかけてほしい。

また、話しかけやすい人がいる、場があるような施設であってほしい。

- ・ 団体に所属している人は年齢の幅が大きく、年齢に応じた活動、会議が必要となるため、部屋の確保に困らないようにしてほしい。
- ・ 障害者という認識がそもそもなく、学校や組織に馴染めず引きこもりになってしまう人が多い。そういった人も外にでるきっかけになるような自由に使える場となると良い。

【障害特性にあわせた備品等について】

- ・ パニック状態となった際のクールダウンスペース（パニックルーム）があると良い。暴れまわって怪我をする可能性が高いため、仕上げは固くないものであると良い。